

## 令和5年度第2回柳井警察署協議会会議録

開催日時	令和5年9月25日（月） 午後3時00分から午後5時00分までの間	
開催場所	柳井警察署 講堂 (リモート参加の委員は任意の場所)	
出席者	委員	田代委員、川寄委員、福永委員、柳澤委員、平井委員、 財満委員、秋枝委員、西山委員、柏谷委員 <span style="float: right;">計 9名</span>
	警察署	署長、副署長、主幹、警務課長、生活安全課長、 地域第一兼第二課長、地域第三課長、刑事課長、交通課長、 警備課長 <span style="float: right;">計10名</span>
議題	1 警察業務の推進状況 2 うそ電話詐欺被害防止対策	
<p><b>1 会長挨拶</b></p> <p>本日の令和5年度第2回柳井警察署協議会は、リモートで開催することとなった。</p> <p>現在、秋の全国交通安全運動期間中であるが、最近、交通事故が増加傾向にあると聞いているので、委員の皆様におかれても事故に遭わないよう気を付けていただきたい。</p> <p>本日の諮問事項は「うそ電話詐欺被害防止対策」であるが、詐欺の手口も巧妙になっているとのことであるので、担当者からの説明をしっかりと伺い、ぜひ皆様から忌憚のない意見を頂きたい。</p> <p><b>2 署長挨拶</b> (省略)</p> <p><b>3 業務説明</b></p> <p>(1) 警務関係</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 警察安全相談</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 警察署メールマガジンの配信</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 行事</p> <p>(2) 会計関係</p> <p style="margin-left: 20px;">遺失物取扱状況</p> <p>(3) 生活安全関係</p>		

- ア 犯罪抑止関係
- イ うそ電話詐欺
- (4) 地域関係
  - ア 110番・署通報受理状況
  - イ トータルリスポンスタイム
- (5) 刑事関係
  - ア 刑法犯認知・検挙状況
  - イ 重要犯罪等認知・検挙状況
  - ウ 暴力団犯罪検挙状況
  - エ 薬物事犯検挙状況
- (6) 交通関係
  - ア 交通事故発生状況
  - イ 令和5年秋の全国交通安全運動
  - ウ 通学路における交通安全対策
- (7) 警備関係
  - ア 指揮室等立ち上げ訓練
  - イ 災害警備訓練
  - ウ 災害事前対策

#### 4 業務説明の質疑応答

##### (委員)

メールマガジンについて、機器の不調により入手できない時期があったので、その改善を早急をお願いしたい。

##### (警務課長)

ソフトウェアの変更に伴って不具合が生じたものであり、ご迷惑をおかけして申し訳なく思っている。現在は復旧しているので、配信した情報の有効活用をお願いしたい。

##### (委員)

メールマガジンは、私の勤務先でも登録を勧めようと考えている。

##### (委員)

トータルリスポンスタイムが前回の統計よりも44秒遅くなったとの説明であるが、到着時刻が分からず不安な人もいると思うので、「パトカーが近くにいないので直ぐには行けない。」「あと何分くらいで到着する。」などと伝えてはどうか。

##### (地域第一兼第二課長)

事件や事故が多発しているときは、「事案対応で直ぐに行けない。」などと説明するほか、概ねの所要時間を伝えるようにしている。

##### (委員)

同じ距離であっても、ラッシュ時など時間帯によっては到着が遅くなることもあると理解しているが、もう少し早く到着できたら良いと思う。

##### (委員)

レスポンスタイムについては、最近、遅くなった報告ばかり聞いているような気がするので、今後は早く到着できるようお願いしたい。

**(委員)**

噂話として、「事件で捕まった犯人が出てきた。」などと聞くことがあり、そのような話を聞くだけでも恐怖を感じるので、検挙後であっても警戒活動を強化してほしい。

**(委員)**

何らかの被害に遭いながらも、「これくらいの被害なら届出をしないでおう。」と考え、警察に被害届を提出しないこともあるのか。

**(刑事課長)**

被害に遭われた方の中には、被害届の提出を躊躇される方もおられるが、警察が認知した場合には、基本的な捜査や鑑識活動に協力してもらえるよう説得している。

**(委員)**

柳井警察署管内においても暴力団の把握があるのか。

**(刑事課長)**

組事務所などは把握しており、取締りが可能であれば積極的に事件化している。

**(委員)**

薬物事犯の検挙がないとの報告であったが、最近ではインターネットで簡単に薬物を購入できるようになっていると聞くので、そのような情報も把握する必要があるのではないか。

**(刑事課長)**

情報を入手した場合には、捜査することとなる。

**(委員)**

県の教育委員会において、年1回は「ダメ。ゼッタイ。」運動を行っているが、学校関係者だけではなく、一般の方々に対しても広く積極的に広報した方が良いと思う。

**(生活安全課長)**

確かに、学生に対する講習はよく行っているが、一般の方々への講習は少ないと感じているので、今後検討してまいりたい。

**(委員)**

私は、柳井警察署付近の横断歩道で交通立哨を行うなど、長年にわたり交通部門に携わっていることから、交通違反の取締りに関する要望を聞くことが多い。特に、事故の原因として多いと思われる一時停止の違反は、「より一層厳しく取り締まるべきだ。」との意見を耳にするので、よろしくお願いしたい。

**(交通課長)**

交通取締りについては、危険性を判断しながら実施しているところであり、違反によって事故が発生した場合には、取締りの強化を検討することとしている。

**(委員)**

交通事故の件数がプラスとなっていることから、取締りの強化は必要だと感じる。

**(署長)**

地域の声大切に考えているので、地域住民の方々から要望があれば、取締りだけでなくパトロールも含めて検討する。

## 5 諮問事項の質疑応答

**(委員)**

私方の固定電話は、うそ電話詐欺被害防止対策として、留守番電話の設定やナンバーディスプレイのサービスを活用しており、知らない番号からかかってきても基本的には出ないようにしている。

**(委員)**

私方も同様で、知らない電話番号は出ないようにしている。

**(委員)**

電話番号が表示される電話機も増えており、パソコンやスマートフォンで電話番号を検索すれば、「詐欺犯人が使っている電話番号」などの情報が入手できるので、そのような対応方法も周知したら良いと思う。

**(委員)**

最初に「録音しています。」などのガイダンスが流れれば詐欺の犯人は嫌がると思うので、被害防止対策として有効なのではないか。

**(委員)**

確かに、いろいろな防犯機能が付いている電話機を使用することも、被害に遭わないための有効な手段だと思う。

**(委員)**

使用頻度が低くなった固定電話を解約することで、詐欺事件の一定数の被害防止が可能だと思っている。しかしながら、財産として価値があると感じ、固定電話を解約することに抵抗がある高齢者もいると思う。

**(委員)**

確かに、私自身も財産的価値があるものと思っている。

**(委員)**

被害に遭われた方の中には、家族に叱られるという思いから、どこにも相談できない方もいると思うので、相談窓口に関する広報を徹底すべきだと感じている。「相談していれば被害を防ぐことができたのに、一人で悩んでしまったがために被害に遭った」というケースをなくしていかなければならない。

**(委員)**

被害に遭う方は女性が多いと聞くので、ボイスチェンジャー機能を活用して声を変えることも被害防止につながると思う。

**(委員)**

田布施町内では、詐欺被害防止の活動として、警察官が高齢者方を訪問し、防犯指導を行っている聞いたが、事前連絡などはしているのか。

**(生活安全課長)**

事前連絡するときもあるし、いきなり訪問する場合もある。  
いずれにしても、訪問する相手の負担とならないように心がけている。

**(委員)**

田布施町での活動は終了したのか。

**(生活安全課長)**

一世帯ずつ順番に訪問しているところであり、まだ終了していない。

**(委員)**

「劇団ポリスターズ」の寸劇や詐欺被害防止に関するDVDなどは、高齢者にも分かりやすく好評なので、もっと増やしてはいかがか。

**(委員)**

葉書が送られてくる架空請求の手口など、もう古いと思われる情報であっても警察に提供した方がいいのか。「それくらい言わなくてもいいだろう。」などと聞くこともあるが、警察の考えはどうか。

**(生活安全課長)**

詐欺の手口は複雑化しているので、「古い手口かもしれない。警察は当然知っているだろう。」などと思うのではなく、積極的に情報を提供していただきたい。

**(委員)**

今年の5月、高齢者方を訪問して各種チラシを配布したが、うそ電話詐欺被害防止に関するチラシは配らなかったので、そのようなチラシがあれば頂きたい。

**(委員)**

私も、仕事を通じて広報活動ができればと考えているので、パンフレットなどを提供していただきたい。

**(生活安全課長)**

本当にありがたいお話であり、必要な物があれば当署へ問い合わせさせていただきたい。

**(委員)**

詐欺事件の被害者は、性別や世帯構成など、統計的に偏りがあるのか。

**(生活安全課長)**

被害者に対しては、その都度、聞き取りをしている。その内容を踏まえて言えることであるが、必ずしも一人暮らしの高齢者だけが被害者となるわけではない。

**(委員)**

警察の説明を聞き、改めて啓発活動が大切だと痛感した。

**6 配布資料**

業務説明資料（警察署作成）

**7 次回警察署協議会開催日程**

次回警察署協議会は令和6年1月頃に開催予定とした。